

【図表 15】

## 食 料 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲43.7	 ▲18.9	 ▲21.5	 10.8
<p>同期比の売上高D Iは▲21.4、収益性D Iは▲21.6で、両方を合わせたD I平均値は▲21.5となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは32.3ポイントの大幅上昇で10.8となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲57.2、収益性D Iは▲46.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲8.1、設備操業率D Iは▲22.3、設備投資実施率は28.6%、来期の設備投資計画率は37.5%となった。</p>			

【図表 16】

## 織 維 ・ 同 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲26.7	 ▲12.0	 ▲21.6	 ▲24.6
<p>同期比の売上高D Iは▲18.2、収益性D Iは▲25.0で、両方を合わせたD I平均値は▲21.6となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは3.0ポイントの下降で▲24.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲30.3、収益性D Iは▲24.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは21.7、設備操業率D Iは▲24.0、設備投資実施率は6.1%、来期の設備投資計画率は12.0%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 17】

## 木 材 ・ 木 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲36.1	 ▲13.9	 ▲30.0	 ▲40.1
<p>同期比の売上高D Iは▲26.7、収益性D Iは▲33.3で、両方を合わせたD I平均値は▲30.0となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは10.1ポイントの下降で▲40.1となり「雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲66.7、収益性D Iは▲60.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは6.7、設備操業率D Iは▲13.4、設備投資実施率は20.0%、来期の設備投資計画率は6.7%となった。</p>			

【図表 18】

## 紙 ・ 加 工 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 0.0	 3.9	 ▲30.8	 ▲11.5
<p>同期比の売上高D Iは▲23.1、収益性D Iは▲38.5で、両方を合わせたD I平均値は▲30.8となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは19.3ポイントの上昇で▲11.5となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲69.2、収益性D Iは▲61.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは7.7、設備操業率D Iは▲46.2、設備投資実施率は16.7%、来期の設備投資計画率は16.7%となった。</p>			

【図表 19】

## 窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲34.1	 ▲37.4	 ▲53.1	 ▲31.1
<p>同期比の売上高D Iは▲56.1、収益性D Iは▲50.0で、両方を合わせたD I 平均値は▲53.1となり「雨」模様が続いている。来期見通しは 22.0 ポイントの大幅上昇するも▲31.1となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲47.6、収益性D Iは▲50.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは 35.1、設備操業率D Iは▲21.6、設備投資実施率は 29.3%、来期の設備投資計画率は 30.8%となった。</p>			

【図表 20】

## 金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 34.3	 ▲1.8	 ▲12.5	 5.3
<p>同期比の売上高D Iは▲3.9、収益性D Iは▲21.0で、両方を合わせたD I 平均値は▲12.5となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは 17.8 ポイントの上昇で 5.3となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲38.5、収益性D Iは▲36.9となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは 10.5、設備操業率D Iは▲21.1、設備投資実施率は 23.1%、来期の設備投資計画率は 29.2%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 21】

## 機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
 14.0	 25.6	 ▲24.1	 ▲6.2
<p>同期比の売上高D Iは▲4.5、収益性D Iは▲43.7で、両方を合わせたD I 平均値は▲24.1となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは 17.9 ポイントの上昇で▲6.2となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲13.7、収益性D Iは▲21.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは 21.1、設備操業率D Iは▲8.9、設備投資実施率は 44.6%、来期の設備投資計画率は 44.1%となった。</p>			

【図表 22】

## プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 8.8	 ▲58.4	 ▲65.0	 ▲45.0
<p>同期比の売上高D Iは▲70.0、収益性D Iは▲60.0で、両方を合わせたD I 平均値は▲65.0となり「雨」模様が続いている。来期見通しは 20.0 ポイントの大幅上昇するも▲45.0となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲60.0、収益性D Iは▲50.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲20.0、設備操業率D Iは▲70.0、設備投資実施率は 80.0%、来期の設備投資計画率は 60.0%となった。</p>			